

令和6年度第1回通常理事会議事録

I 会議開催の日時及び開催方式

- 1 日 時 令和6年5月14日
14時00分から16時00分まで
- 2 開催方式 オンライン開催（Zoom Meetings を使用しての開催）

II 議決権のある構成員総数、構成員の議決権総数、定足数及び出席者数等

- 1 議決権のある構成員総数 7名
- 2 構成員の議決権総数 7名
- 3 定足数 4名
- 4 出席者数 6名
- 5 出席した理事及び監事
 - (1) 出席理事 十河英史、宮健司、岩淵範好、守山忠男、島田晴弘、齋藤俊治
 - (2) 欠席理事 杉埜富雄
 - (3) 出席監事 古屋強
 - (4) 欠席監事 滝澤成
- 6 議長 十河英史

III 議 案（審議事項及び議決事項）

- 第1号議案 令和6年度通常総会の議題を追加する件
- 第2号議案 令和5年度事業報告承認の件
- 第3号議案 令和5年度決算報告承認の件
- 第4号議案 役員候補者の件
- 第5号議案 その他の件

IV 報告事項

- 報 告 1 代表理事の職務執行状況報告の件
- 報 告 2 賛助会員入会の件
- 報 告 3 感謝状贈呈・表彰状授与の件

V 開 会

令和6年度第1回通常理事会をオンラインで開催するに際し、使用するアプリケーションソフトウェア（Zoom Meetings）が、正常に作動し、出席者全員の音声と画像がそれぞれのモニター画面を通じて共有され、適時的確にお互い

が意見を表明できる状態に調整されており、出席者が一堂に会したのと同等の相互に十分に議論できる環境下にあることを、出席者全員が確認した。

定刻、総務部長が令和6年度第1回通常理事会の開会を宣言した。

VI 会長挨拶

会長が、要旨次のとおり挨拶された。

世界の情勢は、各地の戦争や政治情勢、資源、為替・金利の動向など、不透明で目が離せない情勢が続いている。国内では、多くの企業が決算発表を行い、好業績の発表が相次いでいるが、そうした企業においても本年度の見通しは、発射台が高くなっていることや賃上げによるコスト増から減益を見込んでいる企業も多い。飲食業等の小企業では物価高や人手不足から倒産件数が増加している。

今年の春季労使交渉では、昨年を大きく上回る賃金引き上げのモメンタムが広がったが、今後、賃金と物価の好循環が回り始めて、長年続いたデフレから真に脱却できるか正念場である。

労働関連では、4月からの時間外労働の上限規制適用による2024年問題による国民生活への影響も指摘されており、社会全体で取り組んでいくことが肝要であろう。

当連合会の事業を取り巻く環境は大変厳しく、収益はコロナが明けた令和5年度も赤字が続いている。より踏み込んだ対策の検討が必要であると考えます。

当連合会は、適正な労働条件の確保等の法人目的に沿って、これからもネットワークを構成する皆様と力を合わせ、一層の信頼を得るべく、丁寧かつ効果的に各種事業を運営していきたい。引き続きの格別のご理解とご協力をお願いしたい。

VII 議事の概要

1 会長の議長就任

定款第38条の規定に基づき、会長が議長に就任した。

2 定足数の確認等

総務部長が、議決権のある構成員総数7名、構成員の議決権総数7名、定足数4名、本日の出席者は理事6名であると報告した。

3 会議の有効成立宣言

議長は、総務部長の報告を受けて、本通常理事会は、定款第39条に規定する定足数（理事の過半数の出席）を充足しており、有効に成立しているこ

とを宣言した。

4 議事録署名人の指定

議長が、本会議の議事録署名人は、定款第22条第2項の規定によると「出席した代表理事及び監事」となっているとして、出席代表理事（会長及び副会長）2名と出席監事1名を指定した。

5 議事経過の要領及びその結果

【審議事項及び議決事項】

(1) 第1号議案 令和6年度通常総会の議題を追加する件

議長は第1号議案を上程し、事務局長が要旨次のとおり説明した。

ア 今回、理事2名から、任期途中の令和6年度通常総会をもって辞任したい旨の申し出があったこと。

イ その補欠を選任する必要があることから、5月29日に開催する通常総会の議題として役員選任を追加したいこと。

以上の説明を受けて審議した結果、第1号議案は、全会一致で原案どおり可決された。

(2) 第2号議案 令和5年度事業報告承認の件

(3) 第3号議案 令和5年度決算報告承認の件

第2号議案と第3号議案は相互に関連性を有するので、議長は両議案を一括上程し、事務局長が要旨次のとおり説明した。

【令和5年度事業報告】

ア 公益目的事業1（教育・研修事業）の「個別労働紛争解決研修（基礎・応用等）」、「外国人技能実習制度関係者養成講習」の実施結果、「新任人事労務・安全衛生管理担当者研修（仮称）」の進捗状況並びに今後の課題など。

イ 公益目的事業2（情報提供事業）の「労働基準関係判例情報の提供」、「メールマガジンの発行」の実施結果など。

ウ 公益目的事業3（国等からの受託事業）の「個別労働紛争の防止・解決のための労働法制普及・啓発事業」、「労働者派遣事業者の適正化推進事業」、「過重労働解消のためのセミナー及び過重労働解消キャンペーンに関する広報事業」、「建設業の一人親方等に対する安全衛生教育支援事業」、「労働条件ポータルサイト『確かめよう労働条件』の設置・運営における労働基準法等の情報発信事業」、「受動喫煙防止対策

等セミナーの開催」、「インターネット監視による労働条件に係る情報の収集事業」、「家事使用人の就業環境改善支援に係る周知広報事業」、「労働問題に関する調査研究」に係る事業成果など。

エ 収益事業（広報・出版事業）、共益目的事業の実施結果など。

【令和5年度決算報告】

貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、附属明細書、財産目録により、令和5年度の収支並びに財産の状況等を説明。

議長からの求めに応じ、監事が定款第15条の規定に基づき、令和5年度に係る計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書、理事の職務執行状況の監査、法人の業務及び財産状況の調査の対象とその方法を報告した後、要旨次のとおり、監査結果を報告した。

ア 業務監査の結果

- ① 理事の職務執行に、不正の行為、法令又は定款に違反する事実は認められない。
- ② 法人の業務は、法令、定款及び規程等を遵守し、適正に運営されているものと認める。
- ③ 事業報告及びその附属明細書は、正しく表示されており、不当な事項は認められない。

イ 会計監査の結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法令、公益法人会計基準及び定款等に基づき、法人の財産及び損益の状況を正しく表示しているものと認める。

以上の説明と報告を受けて審議した結果、第2号議案と第3号議案は、ともに全会一致で可決された。

(4) 第4号議案 役員候補者の件

議長は第4号議案を上程し、事務局長が要旨次のとおり説明した。

ア 第1号議案で可決された5月29日に開催する通常総会の議題に追加された役員選任について、選任いただく理事の候補者を審議いただきたいこと。なお、候補者については議案書の役員候補者名簿のとおりであり、候補者の方からは、その内諾をいただいていること。

イ 候補者の略歴を説明。

ウ 候補者の就任年月日は第4号議案記載のとおりであり、5月29日開催の通常総会で新任された役員の任期は、現在就任されている他の役員同様、令和7年度通常総会終結のときまでとなること。

以上の説明を受けて審議した結果、第4号議案は、全会一致で原案どおり可決された。

(5) 第5号議案 その他の件

議長は、その他に議案として審議すべき事項がないか諮ったところ、議案として提出されたものはなかった。

【報告事項】

(1) 代表理事の職務執行状況報告の件

代表理事が、公益社団法人の運営に関する職務（内閣府への事業計画書・収支予算書の提出、支部人事関係等）及び各種事業の運営に関する職務の執行状況を報告した。

(2) 賛助会員入会の件

事務局長が、前回の理事会以後、入会の申込みが無かったことを報告した。

(3) 感謝状贈呈・表彰状授与の件

事務局長が、要旨次のとおり報告した。

全基連の発展に寄与するとともに、全基連が行う事業活動に尽力し、広く事業場における一般労働条件の改善等に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰している。今年度は、東京労働基準協会連合会から推薦のあった1名について、表彰審査委員会で検討した結果、感謝状を贈呈することが決定したこと。

VIII 閉 会

以上、通信用アプリケーションソフトウェア（Zoom Meetings）を用いてオンラインにより開催した令和6年度第1回通常理事会は、当該アプリが終始正常に作動した結果、議事並びに報告の全部を支障なく終了したので、議長が閉会を宣言した。

以上のとおり相違ありません。

令和6年5月14日

代表理事 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
会 長 十 河 英 史

代表理事 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
副会長 官 健 司

監 事 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
古 屋 強

本議事録の作成事務にかかわった者の職氏名
公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
事務局長 青山 平八